

お知らせ

災害時における緊急輸送業務の協力に関する協定を締結

市では、地域内輸送拠点や備蓄倉庫等から各避難所等への物資配布の方法の確立、輸送体制の整備を進め、災害発生時における円滑な物資輸送を可能とする体制の構築を図るため、一般社団法人東京都トラック協会多摩支部と「災害時における緊急輸送業務の協力に関する協定」を、8月15日に締結しました。

この協定の締結により、市内等において大規模な地震災害、風水害その他の災害が発生した場合にも、同協会の協力を得ることにより、災害時の円滑な業務を実施することができるようになりました。

緑地保全対策審議会委員

市では、緑地の保全に関する重要な事項を調査・審議するため、緑地保全対策審議会を設置しています。

募集人員 4人（選考）

対象 市内在住・在勤・在学で、平成28年9月15日現在18歳以上の方

委嘱期間 委嘱日～平成31年2月（予定）

選考結果 応募者全員に選考結果をお知らせします。提出いただいた論文は、選考後返却します。

委員募集

このたび、任期満了に伴い、委員を募集します。

消費生活審議会委員

市では、市民の皆さんの消費生活の安定と向上を図るため、消費者委員2人以内、商工業者委員2人以内、農業者委員1人以内、学識経験者5人以内で組織する消費生活審議会を設置しています。

募集人員 2人（選考）

対象 市内在住・在勤・在学で、平成28年10月29日現在18歳以上の方

委嘱期間 10月29日～平成30

577 共通

報酬 1万円（1回）

選考方法 市役所内で設けた選考委員会、論文による審査・選考を行います。

選考基準 必要な方は、各担当課へお問い合わせください。

その他 ▽すでに市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。（臨時的・限定的に設置される附属機関等は、その他に一つに限り兼ねることがあります）▽市の関係者を除く。

※ 開催頻度など詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

土地現況調査にご協力を

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日を賦課期日と定め、この賦課期日現在の土地の現況に応じて課税しています。

今年も10～12月に、畑、宅地などのいずれであるかを判定するため、市の職員（固定資産評価補助員）が現況調査を行います。

調査期間中、職員が敷地内に入る場合がありますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。職員は必ず職員証を携帯してまいります。提出方法等詳しくはお問い合わせください。

武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発組合の事業計画の変更認可、権利変換計画の縦覧

武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業について、同組合の事業計画の変更が、9月7日付けで都知事から認可されました。

これに伴い、当該事業計画の変更に係る関係図書を縦覧しています。

縦覧期間 同組合設立認可取消し、解散または建築工事完了の公告の日まで

縦覧場所 まちづくり推進課（市役所第二庁舎5階）

権利変換計画の縦覧

武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発組合では、当該事業に係る権利変換計画の縦覧を実施予定です。

施行地区内の土地または土地に定着する物件に関し権利を有する方は当該縦覧期間内に、同組合に対し、意見書を提出できます。提出方法等詳しくはお問い合わせください。

縦覧期間 9月23日～10月6日

縦覧場所 同組合（本町6-9-35 NOSA I 会館3階）

ご相談ください

弁護士会多摩支部・法テラス多摩共催の弁護士による法律巡回相談を行います。

都市計画図書の縦覧

市では、次の都市計画を変更しましたので、関係図書の縦覧を行っています。

対象都市計画 ごみ焼却場二枚橋衛生組合ごみ焼却場

縦覧場所・問合せ 都市計画課都市計画係（市役所第二庁舎5階 ☎042-387-9859）

善意の輪

社会福祉協議会取組分

◎7月分

▽千500円＝匿名

一一般寄附

◆◆各種審議会等の開催日程◆◆

名称	とき	ところ	内容	問合せ先
公立保育園運営協議会(※)	9月24日(土) 15:30～	市役所第二庁舎8階801会議室	公立園の現状確認と保護者が求める事業について	保育課保育係 (☎042-387-9846)
第8回行政改革市民会議	9月29日(木) 18:30～	前原暫定集会施設2階C会議室	行政改革の推進について	企画政策課企画政策係 (☎042-387-9826)
第3回まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会	10月3日(月) 18:30～	市役所第二庁舎6階601会議室	まち・ひと・しごと創生総合戦略施策の効果検証等	企画政策課企画政策係 (☎042-387-9800)
男女平等推進審議会(※)	10月6日(木) 15:00～	前原暫定集会施設2階B会議室	(仮称)第5次男女共同参画行動計画の策定について、男女共同参画施策の推進について	企画政策課男女共同参画室 (☎042-387-9853)

秋の全国交通安全運動 やせしさが走るこの街この道路

9月21日から、秋の全国交通安全運動が始まります。

この運動は、交通安全の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることを目的に毎年実施しています。

これを契機に正しい交通ルールとマナーを身につけ、交通事故防止に努めましょう。

運動テーマ 子どもと高齢者の交通事故防止

重点事項

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

並進の禁止

▽ 夜間はライトを点灯

▽ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

9月21日(水)～30日(金)

こがねい未来通信



3

問もなく、文化、芸術、スポーツ、食欲、読書等の秋を迎えます。市民の皆様にとって、今秋が有意義な季節になりますように願っています。市といたしまして、市民活動と連携した文化事業やスポーツ推進、読書の勧めや食育にも力を入れて取り組んでいきます。

さて、先月閉幕したリオデジャネイロ・オリンピックでは、連日、熱戦やドラマが伝えられました。私も、日本選手団や世界各国の選手、初めて結成された難民選手団の活躍やメッセージ等から、たくさん感動をいただきました。選手皆さんの強い意志や最高のパフォーマンス、選手を支えている多くの方々の努力やドラマへの感動から多

くの方が勇気や元気をもらった大会であったと思います。そして次はいよいよ「TOKYO」という期待が高まっています。大半の日本代表選手の皆さんにとっても、試合終了のホイッスル、ゴールやフィニッシュも2020東京オリンピック・パラリンピックへのスタートののだと感じました。リオのゴールは東京へのスタート地点です。市といたしまして、ゆかりの選手の方を応援しつつ、2020年に向けた小金井らしい取り組みを検討し、実行してまいります。

9月5日に、リオデジャネイロ・オリンピックに出場した鈴木選手、関根選手、谷口選手、日本郵政陸上部の高橋監督をお招きし

ての報告会を開催し、貴重な体験を語っていただきました。今後も、このような機会を通し、東京オリンピック・パラリンピックの気運を高めていきたいと思

います。

開催中のリオデジャネイロ・パラリンピックには、小金井市在勤の吉田信一選手（情報通信研究機構NICT）が車いす卓球に挑んでいます。市内の子ども達のメッセージを集めた寄せ書きに、私は「夢に向かってスマッシュ！みんな応援しています！」と書きました。皆さんがこのコラムを読んでいるときには、もう結果が出ていること

と思いますが、出身地である被災地福島のためにも「金メダルをめざす」吉田選手が持てる力を存分に発揮されることを願っています。

小金井市長

白馬野郎

会議室を 一般開放

社会福祉協議会では、移動先施設の会議室を同協議会が使用する時間以外で、市民の方々に一般開放します。詳しくは、お問い合わせください。

利用開始日 10月3日(月)
利用時間 月曜～金曜日午前9時～午後5時
ところ 本町5-36-17
問合せ先 社会福祉協議会 ☎042-386-0294

市立はけの森美術館 展示替えによる臨時休館

期間 9月19日(祝)～10月6日(木)
その他 次回企画展は、10月7日(金)～12月18日(日)に開催します。

第14回小金井市環境賞 募集結果

市報6月1日号等で第14回小金井市環境賞の候補者を募集しましたが、今年度は推薦がなかったため、表彰を実施しないことになりました。来年度も募集いたしますので、ご応募よろしくお願いたします。

第50回小金井公園 フリーマーケット 出店者募集

10月15日(土)午前10時～午後4時に都立小金井公園いこいの広場で開催します。
対象 市内在住・在勤の個人、団体の方(業者不可)

出店数 200店(多数抽選)
出店料 1区画(2㎡×3㎡) 千円(個人等は1区画、福祉団体は2区画まで)
※車で来場する場合は、別途駐車料が必要です。

取扱い品目 衣類、文具、がん具、本、生活雑貨等(手作り品、びん・缶詰以外の食品、合成洗剤、フロンガス等使用製品、刃物等の危険物は不可)
申込 9月30日(消印有効)までに、はがきに住所・氏名(グループの場合は代表者1人)・電話番号・取扱品目・福祉団体は区画数を明記し、ごみ対策清掃係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9665)へ。

リサイクル事業所 感謝セール

家具類、食器類などを展示価格の30%引き、自転車500円引きで販売するセールを開催します。

子ども家庭支援センター 子ども家庭支援センター

とき 9月25日(日)午前9時～午後4時
問合せ先 リサイクル事業所 ☎042-382-7771

エンジェル教室

リズム遊び、離乳食の話、同じ地域の方との交流等を通じて育児を学びます。
とき 10月13日(木)、27日(木) 午前10時～11時30分
対象 4～5か月児と保護者

日、12月21日、いずれも水曜日午前10時～11時30分
対象 平成27年8月～12月生まれの乳幼児と保護者
定員 14組(多数抽選)
申込方法 10月1日までに、電話または直接、子ども家庭支援センターへ。

共通
ところ 保健センター
問合せ先 子ども家庭支援センター ☎042-321-3141 月曜・日曜・祝日を除く

市立保育園のイベント なのはなひろば

とき 9月27日(火)午前10時～11時30分
内容 電車が見える屋上園庭で遊びます。(雨天時はポールプール)

けりのみ保育園 保育園の給食を試食してみませんか

とき 10月5日(水)午前10時15分～11時30分
対象 1歳6か月以上の未就学児と保護者
定員 7組(申込順)
費用 260円(1食分を親子で試食)

さくら保育園 離乳食相談

とき 10月12日(水)午前10時30分～11時
対象 おおむね6か月～1歳

歳未満の乳幼児と保護者
定員 5組(申込順)
申込 9月15日から、電話で同保育園 ☎042-383-1182へ。

復職体験会・おしごと相談会を開催
園内見学や保育体験、職員との懇談や給食の試食等、保育の現場を体験します。
とき・ところ 左表のとおり。いずれも午前10時～正午

とき	ところ
9/23(金)、10/12(水)、11/8(火)	くりのみ保育園 ☎042-383-1180
9/26(月)、10/13(木)、11/18(金)	わかたけ保育園 ☎042-383-1181
9/26(月)、10/19(水)、11/8(火)	小金井保育園 ☎042-381-2237
9/26(月)、10/18(火)、11/9(水)	さくら保育園 ☎042-383-1182
9/26(月)、10/17(月)、11/25(金)	けやき保育園 ☎0422-60-0770

とき	ところ
9/23(金)、10/12(水)、11/8(火)	くりのみ保育園 ☎042-383-1180
9/26(月)、10/13(木)、11/18(金)	わかたけ保育園 ☎042-383-1181
9/26(月)、10/19(水)、11/8(火)	小金井保育園 ☎042-381-2237
9/26(月)、10/18(火)、11/9(水)	さくら保育園 ☎042-383-1182
9/26(月)、10/17(月)、11/25(金)	けやき保育園 ☎0422-60-0770

おしごと相談会
現場復帰に向けた個別の就職相談に加え、現在の保育現場についての説明会を行います。
とき 10月1日(土)午後

2時～4時
ところ けやき保育園
申込方法 9月15日～30日に、電話で同保育園 ☎042-22-60-0770へ。

復職体験会・おしごと相談会を開催
園内見学や保育体験、職員との懇談や給食の試食等、保育の現場を体験します。
とき・ところ 左表のとおり。いずれも午前10時～正午

とき	ところ
9/23(金)、10/12(水)、11/8(火)	くりのみ保育園 ☎042-383-1180
9/26(月)、10/13(木)、11/18(金)	わかたけ保育園 ☎042-383-1181
9/26(月)、10/19(水)、11/8(火)	小金井保育園 ☎042-381-2237
9/26(月)、10/18(火)、11/9(水)	さくら保育園 ☎042-383-1182
9/26(月)、10/17(月)、11/25(金)	けやき保育園 ☎0422-60-0770

おしごと相談会
現場復帰に向けた個別の就職相談に加え、現在の保育現場についての説明会を行います。
とき 10月1日(土)午後

医療証が届かない場合は、係までご連絡ください。
古い医療証(淡いオレンジ色)は、10月1日以降使用できません。直接、子育て支援課の回収箱または郵送で返却してください。

対象は、平成28年度中に75歳以上になる方等です。(6か月以上の長期入院、老人施設等に入所の方を除く)
また、同じ年度内に同健診を受けた場合は、人間ドック補助の対象となりませんので、ご注意ください。

後期高齢者医療健診の上乗せ項目として、希望者に対し、

後期高齢者医療健診の上乗せ項目として、希望者に対し、

子ども笑顔をみんなで守る
虐待かな?と思ったら(通告・相談)
連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます。
子ども家庭支援センター(相談窓口)
☎042-321-3146 月曜～土曜 午前9時～午後5時
▽児童相談所全国共通ダイヤル(緊急時)
☎189
※お近くの児童相談所について
☎189がつかない場合は、☎0570-0641-000へ。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。
問合せ先 健康課健康係 ☎042-321-1240

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

表2 健診契約医療機関一覧

町名	医療機関名	電話番号
東町	武蔵野中央病院	0422-31-1231
	菊地脳神経外科・整形外科	0422-31-1220
	新こがねい呼吸器内科	042-380-9080
	松本内科医院	042-384-0847
	さいとう医院	042-380-5510
梶野町	篠田医院	042-381-3122
	東小金井さくらクリニック	042-382-3888
	うちやまクリニック	042-382-1715
	東小金井クリニック	0422-56-8630
	久滋医院	042-383-2078
緑町	くろだ内科医院	0422-53-5666
	大見医院	042-385-2272
	ひがこ北口内科クリニック	042-401-2353
	かわべ内科クリニック	042-401-1860
	待山医院	042-384-5421
中町	山崎内科医院	042-381-1462
	石川クリニック	042-386-3386
	宮本内科医院	042-381-2219
	小沢医院	042-381-8433
	前原診療所	042-381-1702
前原町	野村医院	042-381-0987
	クリニック西のくぼ	042-384-3777
	和田クリニック	042-381-1112
	小金井太陽病院	042-383-5511
	佐藤クリニック	042-381-2080
本町	むさし小金井診療所	042-382-9111
	はぎクリニック	042-387-1603
	浅沼整形外科	042-381-2606
	丸茂医院	042-383-2232
	小松外科胃腸科	042-381-3346
	友利内科クリニック	042-385-7101
	清水医院	042-384-1212
	竹馬ビルクリニック	042-384-3461
	小金井あおばクリニック	042-383-7149
	武蔵小金井クリニック	042-384-0080
	加藤内科	042-384-3881
	ひらた循環器クリニック	042-401-6157
	共立診療所	042-383-5111
	小金井つるかめクリニック	042-386-3737
	桜町	桜町病院
小金井橋さくらクリニック		042-382-5101
くろだ内科クリニック		042-386-7288
貫井北町	若松医院	042-381-6768
	竹田内科クリニック	042-381-6627

表1 健診項目一覧

後期高齢者医療健診の健診項目
【基本的な健診項目】
▷ 質問事項(問診票)
▷ 身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
▷ 身体診察、血圧測定
▷ 血液検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
▷ 肝機能検査(GOT、GPT、γ-GTP)
▷ 血糖検査(空腹時血糖およびHbA1C)
▷ 尿検査(尿糖、尿蛋白)
フォロー健診(独自健診)の健診項目
【内科項目】
▷ 胸部レントゲン
▷ 心電図検査
▷ 生化学検査(尿酸、クレアチニン)
▷ 血液検査(白血球、赤血球、血色素、ヘマトクリット)
【眼科項目】
▷ 内科健診の結果、医師の判断により実施
▷ 眼底検査、眼底撮影、視力検査、眼圧測定

福祉のひろば

災害時要配慮者名簿を 9月1日付けで更新

市では、災害に備えて75歳以上の高齢者や障害者手帳をお持ちの登録対象者の名簿を作成・管理しています。

登録対象者 市内在住で、次のいずれかに該当する方

- ▽ 75歳以上のひとり暮らしの方および75歳以上の高齢者のみの世帯の方等で、民生委員・児童委員が行う高齢者地域福祉ネットワークに登録している方
- ▽ 要介護認定で要介護3～5の方
- ▽ 身体障害者手帳1・2級の方
- ▽ 愛の手帳1・2度の方
- ▽ 精神障害者保健福祉手帳1・2級の方

右記に準ずる状態の方で、市に申請を行った方

避難行動要支援者名簿

市では、災害時要配慮者名簿登録者の中で、災害時に自力で避難することが難しく、家族等の支援を受けられない方を「避難行動要支援者」とし、同支援者名簿を作成しています。

同支援者名簿の作成にあたり、9月21日（水）から、約1か月間、民生委員が災害時要配慮者名簿の登録対象者宅を訪問し、特に災害時の支援が必要と認められた方を同支援者名簿に登録しています。なお、登録対象者のうち、昨年度までに対象となり訪問を受けた方は、今回訪問しませ

ん。

同支援者名簿は、災害に備えた地域の協力体制づくりのために必要な情報として、市の関係部署、消防署、民生委員・児童委員等関係機関と共有しています。

登録申請 登録対象者に準ずる状態の方で登録を希望する方は、地域福祉課へご連絡ください。調査を行い、特に災害時の支援が必要と認められる場合は、名簿に登録します。

削除申請 登録対象者の方で、登録を希望しない場合は、登録の削除の申し出をしてください。

問合せ先 地域福祉課地域福祉係 ☎042-387-9915

避難行動要支援者支援事業 モデル地区を実施中

市では、災害が発生した際に自力で避難が困難な高齢者や障がいのある方など「避難行動要支援者」に対して、地域の皆さんに「支援者」になっていただき、見守りや安否確認、避難支援の体制を整備して、安心して暮らせるまじつくりをめざすため、避難行動要支援者支援事業を実施しています。

地域の皆さんのご協力をお願いいたします。

事業の概要

- ▽ 災害時要配慮者名簿作成および調査 2名簿対象者を民生委員が個別訪問し、実情調査を実施
- ▽ 避難行動要支援者名簿作成および共有 民生委員の調査をもとに避難行動支援を要する人を名簿登録。市

役所内関係部署、消防署、警察署、民生委員等で名簿を共有

※ 施設入所されている方は対象となりません。

み、地域での高齢者に対する福祉協力体制の整備を目的としています。

▽ 避難行動要支援者支援の協定締結および名簿情報の共有 市とモデル地区を実施する自治会等において協定を結び、本人同意をいただいた方について、自治会等と名簿情報の共有

※ モデル地区によって、支援の仕方は異なります。

▽ 支援者の特定 自治会・自主防災会等のご協力をいただき、要支援者を支援する人（支援者）を特定

▽ 支援者と要支援者本人等で、要支援者の基本的な事項、特有の状況、かかりつけ医や緊急連絡先、留意事項など安否確認や避難支援に必要な情報を記載した個別支援プランを作成 自治会、市、民生委員等

モデル地区

現在、モデル地区にご協力いただいている自治会、自主防災会等は次のとおりです。

- ▽ 貫井南町東自治会・自主防災会
- ▽ 貫井南町西自治会・自主防災会
- ▽ 貫井南町中自主防災会
- ▽ グリーンタウン小金井自治会

民生委員による高齢者

（75歳・80歳）訪問 高齢者の実態を把握し、必要に応じて近隣協力者等が見守る支援のネットワークを組

する際に役立つ、計画相談支援事業の説明や、個別相談などを行います。

とき 9月28日（水）午前10時～正午

ところ 障害者福祉センター1階

対象 市内在住の障がいのある方、またはその家族の方

申込方法 当日直接会場へ。問合せ先 障害者地域自立生活支援センター ☎042-381-8811

まなぶ・語る・つながる家族の会

認知症の方が日常生活の中でも出来る簡単なリハビリ作業療法士と一緒に学びませんか。なお、介護が必要の方がいて、参加が難しい方はご相談ください。

とき 10月1日（土）午後1時～3時

ところ 小金井ひがし地域包括支援センター

講師 長井陽海さん（作業療法士）

定員 15人（申込順。介護者を優先）

おたより

おたより無料入浴デー

おふる屋さんのご協力により、高齢者の健康保持や児童との交流・憩いの場として、「敬老湯」を実施します。

とき 9月19日（祝）午後4時～11時

ところ ぬくい湯（貫井北町3-4-4）

対象 市内在住の65歳以上の方と小学生以下の方

その他 ご利用の際は、当日、浴場に口頭で必ず申し出ていただきます。

問合せ先 介護福祉課高齢福祉係 ☎042-387-9843

計画相談支援の相談会

障がい福祉サービスを利用

おたより

ここに記載のない行事や各行事の詳細など、詳しくはお問い合わせいただくか、公立小・中学校に配布している「毎月のおたより」、市ホームページをご覧ください。

各館共通

● 未就学児対象（保護者同伴）

● 小学生対象

● 中学生対象

● 高校生世代対象

● 共通休館日

日曜日、10日（祝）、31日（月）

本町児童館

乳幼児のつどい 毎週月曜日は0～2歳児交流会。毎週水曜日は1歳児交流会。26日は誕生日会。毎週木曜日は0歳児交流会。13日はベビータッチセラピー、タオル持参。20日は誕生日会。27日は栄養士・保育士の相談会。いずれも午前10時～午後2時。交流会は正午まで

縁日でもごきげんよう劇場！大きな絵本の読み聞かせ 8日（土）午前11時から

常設子育てひろば 月曜～土曜 午前10時～午後4時。3日（月）は誕生日会、会食参加費70円。6日（木）はお

はなし会。17日（月）は出張ひろば、栗山公園、雨天中止。17日（月）は工作。18日（火）は手遊び。28日（金）は茶房。30日（日）は工作。14日は卓球大会、28日はテーブルゲーム大会、いずれも午後6時～7時30分

バンドスタジオ貸出 グループ、個人いずれも可、要事前申込（電話可）

赤ちゃんと遊ぼう 8日（土）午前10時から、中・高校生世代、15人（申込順）、9月20日から申し込み（電話可）

おはなし会 27日（木）午後3時30分から

専門相談事業 8日（土）午前10時～午後2時、子育て相談。18日（火）午前10時～午後1時、思春期相談。いずれも随時受付

緑児児童館

ほのぼのサロン（乳幼児のつどい） 毎週月曜～金曜日 午前10時～午後3時。乳幼児と保護者のフリースペース。毎週水曜日は1歳児以上あそぼうよ。12日は食育相談会。19日はアイテム交換会。26日は誕生日会、午前11時30分から。毎週木曜日は0歳児ひろこ。6日はベビョガセラピー、15人（申込順）、9月15日から申し込み（電話可）。13日は離乳食講習会、10人（申込順）、10月、9月15日から申し込み（電話可）。いずれも午前10時から正午

パバもおいでよ 22日（土）午前10時～正午

あつまれみどりっ子 20日（木）午後3時30分から、ハロウィンの衣装作り、幼稚園世代、20人（申込順）、9月20日から申し込み（電話可）

ロビンソングクラブ 24日（月）午後3時30分から、ハロウィンパーティー、3歳～小学校3年生、30人（申込順）、10月、9月20日から申し込み（電話可）

東児童館

042-383-1177

042-383-1176

042-383-0777





健康ガイド

健康課(保健センター)
☎042-321-1240
(貫井北町5-18-18)

胃がん検診・肺がん検診

同日に2つの検診が受けられます。どちらか一方のみでも構いません。

とき・ところ 11月8日

(火) 保健センター、9日 (水) 12日(土) 市役所本庁舎

※ いずれも午前中のみ実施

検査内容・費用 ▼胃がん検診(バリウムを飲んでの胃X線検査) 1100円 ▼肺がん検診(胸部X線検査、喀痰細胞診) 1100円

※ 喀痰細胞診については医師が必要と判断した方
※ いずれも受診時に納入
※ 生活保護世帯の方は、減免制度がありますので、生活保護受給証明書を持参してください。

対象 ▼胃がん検診 平成29年3月31日現在35歳以上の方。ただし、次の方はご遠慮ください。▼前回の受診後、およそ1年たっていない方

▼腸閉塞の既往がある方
▼妊娠中もしくは妊娠している可能性がある方
▼自力で立位を保持することや撮影台の手すりをつかむことが困難な方
▼検査中指示に従って動けない方
▼バリウムアレルギーの方

※ 問診により、検診をお断りすることもあります。

▼肺がん検診 平成29年3月31日現在40歳以上の方
定員 各検診とも1日あたり50人(申込順)

申込 9月15日～28日に、電話で健康課へ。

女性のための健康美人教室

女性の体の変化や更年期の正しい知識を身につけて、健康に輝き続けるコツを学びましょう。

とき 10月27日(木)、11月11日(金) 午後1時30分～4時30分(全2回)

ところ 保健センター

対象 20～64歳の女性

定員 30人(申込順)

その他 保育あり

申込 9月15日から、電話で健康課へ。

退職後からの男の栄養と料理(初心者向け)

簡単な栄養のバランスを学び、豚汁等を作ります。

とき 10月14日(金) 午前10時～11時30分

ところ 保健センター

対象 60歳以上の男性

定員 20人(申込順)

申込 9月15日から、電話で健康課へ。

健康講演会

乳がん早期発見について

とき 10月25日(火) 午後2時～3時30分

ところ 前原暫定集会施設2階B会議室

講師 岡村孝さん(市医師会会員)

定員 50人(申込順)

申込 9月15日から、電話で健康課へ。

離乳食教室

<3回食への進め方>

とき 10月13日(木) 午後

1時30分～3時30分
対象 おおむね8～11か月児の保護者
定員 18人(申込順)

対象 おおむね16～27週の妊婦の方
定員 20人(申込順)
申込 9月15日から、電話で健康課へ。

両親学級ひまわりクラス(平日3日間コース)

グループワークなどを通して妊娠、出産、育児の話、沐浴実習を学びます。

とき 10月17日(月)、24日(月)、28日(金) 午前10時～午後0時30分

ところ 保健センター

対象 おおむね16～27週の妊婦(パートナー参加可)

定員 20組(申込順)

申込 9月15日から、電話で健康課へ。

妊婦歯科健診

とき 10月17日(月) 午後1時から、1時15分から、1時30分から(終了は3時ごろ)

ところ 保健センター

対象 1歳未満の乳児(標準)

BCG接種

とき 10月11日(火)、24日(月) 午前9時30分～10時45分

ところ 保健センター

対象 1歳未満の乳児(標準)

各種事業案内

内容	とき	ところ	内容
乳幼児健康相談(のびのび広場相談)	10月5日(水) 13:30~15:30	公民館貫井南分館	▷身体測定、育児および保健・栄養相談
	10月18日(火) 13:30~15:30	婦人会館	▷母乳相談(婦人会館、公民館東分館のみ)
	10月19日(水) 13:30~15:30	公民館東分館	▷歯科相談(公民館東分館のみ)
	10月25日(火) 13:30~15:30	前原暫定集会施設	▷身体測定のみも可。気軽に直接会場へお越しください。
▷助産師=10月13日(木)、27日(木) ▷保健師=10月6日(木)、20日(木) いずれも9:30~11:30		保健センター	▷身体測定、育児および保健相談 ▷助産師の日は母乳相談(妊婦含む) ▷身体測定のみも可 ▷相談は要予約
	10月19日(水) 15:00~16:00	〃	[担当医] 大澤 ▷要予約(当日も可)
成人健康相談(医師・保健師)	10月14日(金) 13:30~15:00	上之原会館	[担当医] 浅沼(整形外科)、梅澤(眼科) ▷血圧測定、健康相談など ▷医師との相談は13:30~14:45(要予約)
栄養相談(管理栄養士)	10月21日(金) 13:30~15:30	保健センター	▷食生活で気になることや食事療法、離乳食など ▷要予約 ▷別の日程を希望の方は、ご相談ください。

※ 保健師・管理栄養士・歯科衛生士による電話相談は随時受け付けます。

健康診査名	とき	対象
3～4か月児・産婦健康診査	10/6(木)	平成28年6月生まれの乳児と母親
	/20(木)	
1歳6か月児健康診査	10/4(火)	平成27年3月生まれの幼児
	/18(火)	
3歳児健康診査	10/12(水)	平成25年9月生まれの幼児
	/26(水)	

10月の相談日

相談名	とき	ところ・問合せ先	相談名	とき	ところ・問合せ先
市民相談	月曜～金曜日(市役所執務時間内)	広報秘書課広聴係(市役所第二庁舎1階 ☎042-387-9818)	高齢者介護相談	月曜～土曜日 午前9時～午後5時30分	▷小金井きた地域包括支援センター(桜町1-9-5 ☎042-388-2440)
外国人相談(English)	10月18日 October 18 午前10時～正午 10:00am-12:00am	▷ところ=市民相談室 ▷予約が必要です。	高齢者向け住宅改修相談	火曜日=小金井ひがし地域包括支援センター	▷小金井みなみ地域包括支援センター(前原町5-3-24 ☎042-388-8400)
法律相談	10月4・6・11・13・18・20・25・27日	▷法律相談、交通事故相談、外国人相談は、9月16日から、直接または電話で受け付け。法律相談は各日とも6人		第2木曜日=小金井みなみ地域包括支援センター	▷小金井ひがし地域包括支援センター(中町2-15-25 ☎042-386-6514)
税務相談	10月12・26日	▷その他の相談は、相談日の当日午前9時～正午に、直接または電話で受け付け		第4木曜日=小金井きた地域包括支援センター	▷小金井にし地域包括支援センター(貫井北町2-5-5 ☎042-386-7373)
人権・身の上相談	10月17日			▷広報秘書課広聴係(☎042-387-9818)へ予約してください。	※ 電話で各地域包括支援センターへ予約してください。
建築・登記・表示登記相談	10月5日		木造住宅耐震相談	第2木曜日 午後1時30分～4時30分	まちづくり推進課住宅係(市役所第二庁舎5階 ☎042-387-9861)へ1週間前までに予約してください。
行政相談	10月20日		シルバー人材センター入会相談	第1・第2木曜日(祝日を除く) 午前10時～正午(午前10時までに来所の方)	シルバー人材センター(貫井北町1-8-21 ☎042-383-6141)
相続等暮らしの書類作成相談	10月19日		福祉サービス苦情・相談	水曜日 午後1時～5時	福祉オンブズマン事務局(市役所第二庁舎8階802会議室 ☎FAX=042-383-1225)へ予約してください。
交通事故相談	10月11日		創業相談	月曜～金曜日 午前10時～午後6時	▷ところ=東小金井事業創造センター(梶野町1-2-36) ▷同センターホームページ(http://ko-to.info/) 申込フォームまたは電話(☎0422-31-2040)で予約してください。
女性総合相談(夫婦・家族・人間関係)	10月7・14・21・28日 午後1時30分～4時30分 ※ 保育あり(1歳以上の未就学児。1か月前までに要事前申込)	▷ところ=市民相談室 ▷企画政策課男女共同参画室(☎042-387-9853)へ予約してください。	生活困窮者自立相談	月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時	自立相談サポートセンター(本町5-36-17 ☎042-386-0295)
母子(ひとり親)・女性相談	月曜～金曜日(市役所執務時間内)	子育て支援課(市役所第二庁舎3階 ☎042-387-9836)			
教育相談	月曜～土曜日 午前9時～午後4時30分	教育相談所(本町6-5-3シャトー小金井別館3階 ☎042-384-2508)			
消費生活相談	月曜～金曜日 午前9時30分～午後4時(正午～午後1時を除く)	経済課(市役所第二庁舎4階 ☎042-384-4999)			
労働相談	月曜～金曜日 午前9時～午後5時	労働相談情報センター国分寺事務所(国分寺市南町3-22-10 ☎042-321-6110)			

お気軽にご相談ください

2016 青少年のための 科学の祭典

科学技術の楽しさ、発見の喜びを一人でも多くの青少年に体験してもらうため、「青少年のための科学の祭典」を開催します。

創造性と熱意あふれる小学校・中学校・高校・大学・研究機関等や諸団体が集い、それぞれユニークな方法で実験や科学工作を会場いっぱいに繰り広げます。

※ その他多数出展（100ブース予定）

その他 ▼小学校3年生以下のお子さんは保護者の同伴が必要です。▼当日、受付でブース配置図を配布します。▼市内小・中学校の作品を展示します。▼ごみは各自お持ち帰りください。▼商工会が模擬店を出店します。

と き 10月9日（日）午前10時～午後4時30分（開会式は午前9時30分から。小雨実施）

主 催 2016「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井実行委員会、東京学芸大学、国際ソロプチミスト東京・小金井、（公財）日本科学技術振興財団・科学技術館、小金井市、小金井市教育委員会

出展団体・内容

- ▼ 小金井警察署 II 白バイ展示ほか
- ▼ 小金井消防署 II はしご車搭乗体験、屈折放水車展示ほか
- ▼ 東京小金井ロータリークラブ II 紙飛行機の科学
- ▼ ムラコシ精工 II 木と木をつないでみよう
- ▼ S M B C 日興証券 II みんなで手作りスライム
- ▼ JR 武蔵小金井駅 II 体験しよう 列車停止ボタン
- ▼ トヨタ西東京カローラ II ミライ & ハイブリッドカー実車展示 × ハイブリッドカー工作教室
- ▼ 国際ソロプチミスト東京・小金井 II UV チェックビーズでプレスレットを作ろう
- ▼ シンズン TIC II いろ

共 催 東京農工大学、法政大学、情報通信研究機構、商工会、NPO 法人ガリレオ工房、多摩信用金庫

問合せ 同実行委員会事務局・本川（☎090-17944-1900）、生涯学習課生涯学習係（☎042-387-9879）



情報ア・ラ・カルト

このコーナーでは、市民グループなどの催し物等を紹介し、事業の実施内容に市および教育委員会は携わっていませんので、ご不明な点は、主催者にお問い合わせください。（掲載内容についての責任は主催者側にさせていただきます）

後援事業

掲載を希望する団体は、後援申請を行った担当課に記載方法・締切日などを確認してください。

催し・講座

- 水彩画「彩友会」 9月21日（水）～25日（日）午前10時～午後6時（21日は正午から）/小金井 宮地楽器ホールマルチパーパススペース/同会・大井（☎042-316-5961）
- 第39回小金井カメラクラブ写真展 9月21日（水）～26日（月）午前10時～午後6時（21日は午後1時から、26日は午後5時まで）/小金井 宮地楽器ホール市民ギャラリー/写真家の比留間和也さんの指導のもと会員10人が撮りためたテーマ作品「樹」と自由作品、合計45点を展示します/同クラブ・橋田（☎042-301-3791）
- 「遺言と相続」無料セミナー 9月22日（祝）午前9時30分～11時40分/小金井 宮地楽器ホール練習室2・3/遺言書によらない相続として、遺産分割協議書や民事信託について、行政書士が分かりやすくお話しします/30人（申込順）/無料/9月15日～20日に、電話またはEメールで遺言と相続をサポートする行政書士の会・千葉（☎042-301-0064 info@hakenomichi.com）へ。
- 第12回商工会青年部チビッコフェスタ 9月25日（日）午前11時～午後3時30分（荒天中止）/JR武蔵小金井駅南口コミュニティ広場（フェスティバルコート）/ミニゲーム、親子工作コーナー等/小学校低学年、幼児を対象としたイベント/無料/ちらしのぬり絵を完成させて会場へ持参したお子さんにはプレゼントがあります/商工会青年部（☎042-381-8765）
- 肝臓病医療講演会「肝炎新時代を生き抜く知恵」 9月25日（日）午後1時30分から/市民会館・萌え木ホール/榎本信幸さん（山梨大学医学部教授）/50人（当日先着順）/無料/小金井地区肝友会・杉田（☎042-383-2024）
- はけのおいしい朝市in小金井神社 10月2日（日）午前9時～午後4時/小金井神社（中町4-7-2）/毎月第1日曜日に開催している、はけのおいしい朝市。今年で4回目。通常より規模を拡大して開催。食品、手工芸品、古本、アンティーク品の販売、参加型ワークショップなど/詳しくは、ホームページ（http://hakeichi.exblog.jp）で/同朝市組合・横須賀（☎090-1776-0874）

- 相続・遺言等暮らしと事業の無料相談会 10月2日（日）午前10時～午後4時/小金井 宮地楽器ホール小ホール/行政書士による相続、遺言、離婚などの家庭問題や事業に係わる許認可等の無料相談/当日直接会場へ/都行政書士会多摩中央支部・片岡（☎042-306-9450）
- ブルーメンハウス×あらかわ家スペシャルコンサート「歌は世につれ世は歌につれ」歌と共に時代を巡る 10月2日（日）午後2時開演（1時開場）/小金井フラワーホール（中町4-15-12）/前売2,500円、当日3,000円（全自由席、ドリンク1杯付き）/申し込みは、ブルーメンハウス・原（☎042-381-3840）へ。
- 「法の日」無料相談 10月3日（月）午後1時～4時/東京法務局府中支局1階ロビー、会議室（府中市新町2-44）/土地・建物の調査、測量、境界問題および不動産の表示登記の相談/当日直接会場へ/東京土地家屋調査士会府中支部（☎042-326-6939）
- フリーマーケット出店募集 10月10日（祝）午前9時30分～午後3時（雨天中止）にむさし小金井自動車教習所（緑町1-3-26）で開催するムサコフリーマーケットの出店者を募集します/出店料＝車出店500円、手持出店100円/多数抽選/詳細はホームページ（http://www.musako.co.jp/）で/9月26日までに、電話で同教習所（☎042-381-3321）へ。
- 文部科学大臣賞争奪「全日本健康麻将選手権」小金井予選大会 10月15日（土）正午～午後5時/健康麻将全国会小金井支部（本町5-16-14-201）/マージャン経験者の方/40人（申込順）/1,500円/上位4人は11月23日開催の都決定戦へ推薦/9月15日から、電話で同支部（☎070-6454-8141）へ。
- 第4回市民文化祭囲碁大会参加者募集 10月16日（日）午前9時～午後5時/公民館東分館/市内在住・在勤・在学の方/A組（四段以上）、B組（三段～初段）、C組（1級以下）、スイス方式ハンデ戦、対局は五子局を限度/一般1,500円、高校生以下1,000円、会員1,200円（いずれも昼食代等）/10月8日までに、電話またはファクスで囲碁連盟・五師（☎FAX=042-384-7572）へ。
- 商工会より創業塾（5日間コース）受講者募集 11月6日（日）、13日（日）、20日（日）、26日（土）、12月11日（日）午前

- 10時～午後4時30分/国分寺労政会館3階会議室（JR国分寺駅南口徒歩5分）/独立・起業を考えている方を対象に起業のプロが直接指導し実践能力を鍛えます/40人/受講料5,000円（5日間）/申し込みは、電話で市商工会（☎042-381-8765）へ。
- 親子環境講座in多摩動物公園 11月13日（日）午前10時30分～午後0時30分/都立多摩動物公園（日野市程久保7-1-1）/特別講演＝屋久島「奇跡の森」を歩く/武田剛さん（新聞通信員）/小学生以上の子どもと保護者/300人（申込順）/無料/10月1日から、ファクスで東京ガス（株）多摩支店（☎042-526-6125FAX042-526-6142）へ。

スポーツ

- 空手道教室（後期） 10月5日～平成29年3月24日の毎週水曜・金曜日、小・中学生＝午後6時15分～7時30分、一般＝午後7時30分～9時/総合体育館剣道場/月額＝小・中学生3,000円、一般4,000円/運動ができる服装、タオル持参/当日直接会場へ/市空手道連盟・矢口（☎0422-32-4750）
- 硬式テニス・団体戦（5ダブルス対抗戦） 10月16日（日）、予備日＝10月23日（日）/市テニスコート場/市内在住・在勤・在学で構成する10人以上の団体/一般3組、女子1組、壮年または女子1組/1チーム10,000円/10月2日午前10時～正午に市テニスコート場へ/テニス連盟・工藤（☎090-4526-6897）
- グラウンドゴルフ秋の大会 10月18日

サークルのひろば

- 掲載を希望する団体は、公民館各館へ。開催日・場所等の詳細は、各団体へ。
- ◆わらべ歌遊びとリトミック・ピッチカート 原則毎週水曜日午前11時から、栗山公園健康運動センターで。保護者と子ども（2歳くらいから）。連絡は林谷（☎042-384-7081）へ。
- ◆絵本とおはなしの会 原則第4火曜日午前10時～正午、図書館本館地階集会所で。絵本を楽しく読んでいます。連絡は時田（☎042-385-4558）へ。
- ◆花柳流日本舞踊 原則第2・4日曜日、第3木曜日午後2時から、公民館貫井北分館ほかで。初心者も歓迎します。連絡は花柳（☎042-383-3718）へ。
- ◆水彩画・南パレットの会 原則第1・3月曜日午後1時～3時、公民館貫井南

- 分館で。気軽に水彩画を楽しみませんか。講師は吉田高行さん。初心者歓迎。連絡は蜂須賀（☎042-319-2553）へ。
- ◆リズム体操・はなみずき 原則月4回木曜日午前10時から、中町天神前集会所で。健やかなシルバーエイジをめざし、身体を動かしています。指導は植野敬子さん。連絡は松山（☎042-382-8010）へ。
- ◆ヨガサークル・シャーンティ 原則毎週火曜日午前10時から、前原町丸山台集会所で。全身をくまなく動かしリラックス出来るヨガです。初心者歓迎。連絡は田中（☎090-7254-8525）へ。
- ◆ママさんバレー・すみれ 原則毎週火曜・土曜日午後7時～9時、第二中学校体育館で。バレーボールが好きの方、子育て中の方、ストレス発散しましょう。連絡は小尾（☎090-6956-6329）へ。

催し

event

学び・くらし

市民がつくる自主講座 鉄道模型はじめの一步

とき 10月1日(土) 午後2時~4時
ところ 公民館本館学習室B
講師 木村則之さん(鉄道模型専門家)
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(多数抽選)
企画 小金井市KSS歌う会

申込 9月21日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館本館「鉄道模型はじめの一步係」(〒184-0004本町2-1-15 ☎042-383-11184)へ。

市民講座

〈貫井囃子〉

とき 10月8日、15日、22日、いずれも土曜日午前10時~正午(全3回)
ところ 公民館貫井南分館学習室A・B
講師 大澤国栄さん(目黒流貫井囃子保存会会長)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 40人(申込順)
申込 9月16日から、電話または直接、公民館貫井南分館(☎042-383-11168)へ。

〈わがまち歴史散歩 —人物・街道・商い〉

とき 10月8日、11月12日、12月10日、平成29年1月14日、いずれも土曜日午前10時~午後2時

ところ 公民館東分館ほか
講師 織壁哲夫さん、塚田善久さん(いずれも郷土研究家)ほか
対象 市内在住・在勤・在学で2時間程度歩ける方
定員 20人(多数抽選)
参加費 無料(入館料等の自己負担あり)

申込 9月25日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館「歴史散歩係」(〒184-0001東町1-39-1 ☎042-384-4422)へ。

成人学校

〈木の実・草のたね —タネの秘密を探る〉

とき ①10月13日②20日③27日、いずれも木曜日午前9時30分~11時30分(全3回)
ところ ①公民館貫井南分館②都立小金井公園③都立野川公園
内容 ①実とタネの違い等の講義②③野外研修
講師 大石征夫さん(森林インストラクター)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(申込順)
参加費 無料(交通費等実費)
申込 9月16日から、電話または直接、公民館貫井南分館(☎042-383-11168)へ。

〈野川の下流域を巡る〉

野川下流域(御塔坂橋~成城学園)や多摩川との合流点(喜多見~二子玉川)を巡ります。

とき 10月19日、11月9日、いずれも水曜日午前10時~午後3時(全2回)
講師 堀井光夫さん(玉川上水に親しむ会世話人)

対象 市内在住・在勤・在学で急坂・階段を含め4時間程度歩ける方
定員 20人(多数抽選)
参加費 無料(交通費等実費)
その他 集散場所は、返信はがきに記載します。
申込 9月30日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館「野川の下流域を巡る係」(〒184-0001東町1-39-1 ☎042-384-4422)へ。

〈想像力を高め「その時」 に備える防災実践講座〉

とき ①10月25日②11月8日③11月22日④11月29日⑤12月13日、いずれも火曜日、①~③午前10時~正午④⑤午前10時~午後2時(全5回)
ところ 公民館東分館ほか
内容 ①減災・いまずでできること②熊本地震、家の中はどうだったか③防災公園の機能見学と非常時に役立つ工作のワークショップ④非常時のシレンマ―災害時に直面する想定外の選択肢⑤非常食を食べる―備蓄品と家庭料理を一緒に⑥常備食品を生活する―普段使いに使える乾物と缶詰

講師 ①③小金井消防署署員②都立小金井公園サービスマスター職員④⑤小室満子さん(料理愛好家)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(申込順)
参加費 千円(材料費)
申込 9月16日から、電話または直接、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

若者による自主講座 ミライカイギ 市長×若者

市長と若者で意見交換を行い、まちづくりを考えます。
とき 10月2日(日) 午後3時~5時
ところ 公民館貫井北分館
進行 原田謙介さん(NPO法人 Youth Create 代表)

健康づくり講座 はじめての「イスベル」

とき 10月21日~12月16日の第1・3金曜日午前10時~11時30分(最終日のみ正午まで。全5回)
ところ 公民館貫井北分館
講師 やまぐちみえさん(歌手)

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 20人(申込順)
参加費 2千円(楽譜代)
その他 保育あり(2歳以上。10人。要事前申込)

楽しいおはなし会にする ためのセカンドステップ 講座―紙芝居編

とき 10月19日(水) 午前10時~正午
ところ 公民館貫井北分館2階学習室A
講師 千葉晶さん(横浜市山内図書館職員)

対象 市内の小・中学校図書ボランティアおよび地域で子ども達の読書活動を支援している方
定員 20人(申込順)
申込 9月15日から、電話、Eメールまたは直接、図書貫井北分室(☎042-385-30501 ☎nukaikita-ib@cd.biglobe.ne.jp)へ。

哲学対話カフェ ぬくきた

とき 10月8日(土) 午前10時~正午
ところ 公民館貫井北分館2階ITルームA・B
テーマ 美しさとは
定員 15人(申込順)
申込 9月15日から、電話、Eメールまたは直接、図書貫井北分室(☎042-385-30501 ☎nukaikita-ib@cd.biglobe.ne.jp)へ。

消費者講座 どう選ぶ有料老人ホーム 後悔しない契約のポイント

とき 10月6日(木) 午後2時~4時
ところ 前原暫定集会施設1階A会議室
講師 夢沼めぐみさん(公益社団法人全国有料老人ホーム協会参与)

定員 50人(申込順)
申込 9月15日から、電話または直接、公民館貫井北分館(☎042-387-9831)へ。

環境楽習館 水曜クラフトワーク (9・10月)

とき 毎週水曜日午前10時~午後3時
ところ 環境楽習館
制作物 古紙を再利用したユニースペーパーエコバック・すだれ編みのテーブルマット
費用 300円(材料費)

申込方法 当日直接会場へ。その他 4人以上での参加は事前に環境政策課へお申し込みが必要。問い合わせ 環境政策課環境係(☎042-387-98017)

小金井 宮地楽器ホール こがねいニューイヤークンサート 上妻宏光―伝統と革新 市内先行受付

とき 平成29年1月21日(土) 午後4時開演
ところ 同ホール大ホール
出演 上妻宏光(三味線)、伊賀拓郎(ピアノ)

子ども

第5回子ども科学教室
タウリンの結晶を作ろう
大きさ・形を見てみよう
とき 10月1日(土) 午前10時~正午
ところ 東京農工大学科学博物館

講師 工藤翔慈さん(同大助教)
対象 小学校5年生~中学生
定員 30人(申込順)
申込 9月15日午前10時から、電話、ファクスまたはEメールで、氏名・電話番号・学校名・学年・性別を同大科学博物館(☎042-388-7163 FAX 042-388-75098 ☎shaku@cc.tuat.ac.jp)へ。
※この事業は、東京農工大学との連携事業です。

おはなし会

とき 9月24日(土) 午前10時30分から(30分程度)
ところ 公民館緑分館視聴覚室
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど
対象 3歳~小学校3年生程度(保護者同伴可)
協力 おはなし広場
申込方法 当日直接会場へ。
問合先 図書館緑分室(☎042-387-7302)

10月のスポーツ 個人利用開放校

種目等 左表のとおり

種目	曜日	時間	実施日
卓球	日	午後1時~4時	2・9・16日
剣道	水	午後6時~9時	5・12・19日
バドミントン	日	正午~午後3時	2・9・16日
柔道	金	午後7時~9時	7・14日

スポーツ

中高年の方へ
体力・筋力年齢を
チェックしてみませんか
とき 10月22日(土) 午後0時30分~3時(受け付けは正午から)
ところ 総合体育館
対象 市内在住の30歳以上の方
定員 40人(多数抽選)
参加費 100円(保険・資料代)
申込 9月29日(必着)までに、往復はがき(一通で複数名応募可)に「体力測定申込」・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記

少年少女野球教室 元プロ野球選手が指導

とき 10月16日(日) 午前9時~正午
ところ 上水公園運動施設グラウンド(雨天II第二小学校体育館)
講師 元プロ野球選手、市少年軟式野球連盟指導者
対象 市内在住・在学の小中学生
定員 100人(多数抽選)
申込 10月7日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学校名・学年を明記し、体育協会「少年少女野球教室係」(〒184-0001関野町1-13-11総合体育館 ☎042-384-44001)へ。

し、生涯学習課スポーツ振興係「体力測定係」(〒184-8504住所不要 ☎042-386-2462)へ。

その他 ▽初めてのの方は、指導員にお尋ねください。▽車の来場は遠慮ください。
問合先 生涯学習課スポーツ振興係(☎042-386-2462)



ごみ非常事態宣言！継続中です

本市では、平成18年にごみ非常事態を宣言し、市民の皆さんにごみの減量をお願いしています。特に燃やすごみについて、本市は可燃ごみ処理施設を有していないことから、多摩地域の各団体に燃やすごみの処理をお願いしており、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するためには、さらなる減量の努力が必要です。

昨年7月に設立した浅川清流環境組合（構成市：日野市、国分寺市、小金井市）が設置する新可燃ごみ処理施設の稼働後も、日野市クリーンセンター施設周辺にお住まいの皆様をはじめとした日野市民の皆様および関係者の皆様への感謝の気持ちを忘れることのないよう、引き続き、ごみの減量・資源化の推進に取り組んでいただくようお願いいたします。

さらに、可燃ごみを焼却した後に発生する焼却灰は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合が運営する東京たまエコセメント化施設でセ

メント原料としてリサイクルすることで、日の出町ニツ塚廃棄物広域処分場の延命化が図られています。毎日の生活の中で、ごみは発生するものですが、限りある資源を大切に使い、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成するため、一人ひとりができることを常に意識していくことが大切です。

一般廃棄物処理基本計画（平成27年度～36年度）では、「循環型都市小金井の形成—ごみゼロタウン小金井を」をめざして、発生抑制を最優先とした3Rの推進および安心・安全・安定的な適正処理の推進を基本方針として定め、本市のごみ処理施策の展開や中長期的な展望などを踏まえて、市民・事業者・行政が相互に協力・連携した取り組みを実践することとしています。情報公開コーナー（市役所第二庁舎6階）、図書館本館・各分室で閲覧できるほか、市ホームページからダウンロードできます。

「ごみ非常事態宣言」は継続中です。ご理解とご協力をお願いします。

リビューズ

小金井なかよし市民まつりで フードドライブを試行実施します

とき 10月16日（日）午前10時～正午、午後1時～3時（荒天中止）
ところ 小金井なかよし市民まつりごみ対策課ブース（都立小金井公園内）

フードドライブとは

家庭でもったいないと思いつながりながらそのままにしておいた食品や、最終的に捨てるしかない食品を事前に集めて、食に困っている方々に届ける活動です。

本市でフードドライブを取り入れることにより、本来、市で発生する可燃ごみおよび不燃ごみ等の減量につながると考えられるため、ごみの減量施策の調査研究の一環として、試行実施します。

回収した食品は、NPO団体を通じて、ひとり親家庭や高齢者などの食に困っている方々にお届けします。

フードバンクとの違い

フードバンクは、自治体またはNPO団体等が自ら回収したものを、自ら食に困っている方々に届ける活動です。

フードドライブは、自治体またはNPO団体等が自ら回収したものをフードバンクを通じて、食に困っている方々に届ける活動です。現在、本市では、自ら食に困っている方々に届ける体制等が整っていないため、フードドライブを試行実施します。



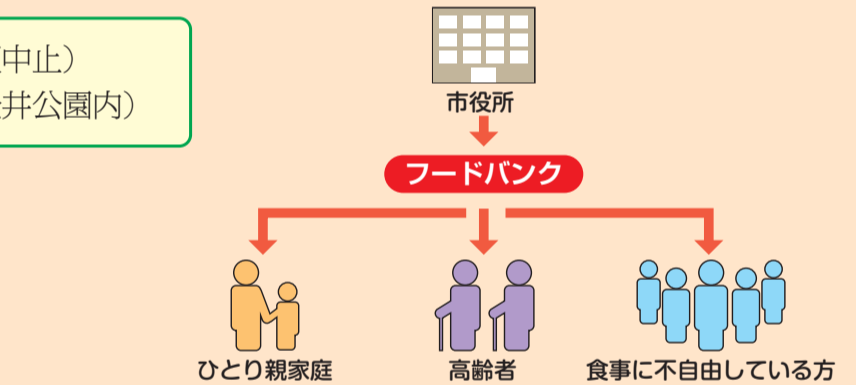
回収できる食品を確認してきてね！

回収できる食品

包装等がしてあり外気に触れていないもので、賞味期限が35日以上（11月20日以降の表示）あるものが対象です。

【主な回収品目】

- ▷ お菓子
- ▷ 缶詰
- ▷ 乾麺
- ▷ レトルト食品（箱等の未開封品に限る）
- ▷ カップ麺



フードドライブで協力に当たってのお願い

- ▷ 今回は試行実施のため、通常NPO団体が回収しているフードドライブまたはフードバンクの品目と異なります。
- ▷ フードドライブで協力の際には、お一人おおよそ片手で持参できる範囲での食品の提供をお願いします。
- ▷ 回収できる食品でも、当日現物を見てお断りする場合があります。
- ▷ 燃やすごみの無料回収ではありませんので、該当でないものの回収はせず、お持ち帰りいただけます。下記に記載している回収できる食品であることをよく確認して、ご協力いただきますようお願いいたします。

問合せ先 ごみ対策課清掃係（☎042-387-9835）

回収できない食品

- ▷ 賞味期限切れや包装等が破損している食品（破損は食品の一部が外気に触れているもの）
- ▷ 賞味期限がわからない食品（賞味期限の表示がない食品も含む）
- ▷ 医薬品（ただし、栄養補助、健康補助、栄養調整、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品は回収できます）
- ▷ アルコール類
- ▷ びん製品
- ▷ 調味料（しょうゆ、マヨネーズなど）
- ▷ 油製品（ドレッシングなど）
- ▷ ペットボトル製品
- ▷ 米
- ▷ 冷蔵・冷凍食品





枝木・雑草類・落ち葉の出し方について

枝木は1束、雑草類は1袋、落ち葉は3袋から申し込みが必要です

市では、燃やすごみの減量・資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を申込制により、無料で回収し、その全量を資源化処理しています。平成27年度の回収量は951tで、平成26年度の回収量957tに対して、6tの減少となりました。

本市は、燃やすごみの処理を多摩地域の各団体をお願いしており、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらに燃やすごみの減量に努めていくことが必要です。引き続き、枝木・雑草類・落ち葉の分別を徹底し、回収にご協力をお願いします。

①枝木（1束から） ②雑草類（1袋から） ③3袋以上の落ち葉

直径30cm以内
長さ1m以内
太さ15cm以内

※ 45ℓ以内の透明または半透明の袋を使用し、土や泥は落としてください。

落ち葉（2袋以下）

※ 45ℓ以内の透明または半透明の袋を使用

申し込み不要

燃やすごみの日に出すことができます。

※ 2袋以下の落ち葉でも、申し込みがあった場合は資源化処理しています。

焼却処理

【回収できないもの】

- 造園業者などの専門業者に依頼し、剪定したもの
- 枝木・雑草類・落ち葉以外のものが混入しているもの

【注意】

雑草と落ち葉は同じ袋に混ぜて入れることができます。ただし、雑草が多く占める場合は1袋からの申し込みになります。また、落ち葉が多く占める場合は3袋以上からの申し込みになります。

申し込み必要

※ 数量制限なし（事業所を除く）

粗大・枝木受付センター

☎042-387-9829

月～金/8:30～17:15
土・日・年末年始は休み ※祝日は受付可

FAX 042-387-0444

24時間受付可

- 住所・氏名・電話番号・回収日・回収量を明記し受付センターへ送信
- 申し込み受理の返信をご希望の方はFAX番号と「返信希望」も明記してください

地区	回収日
中央線北側	月
本町3・4・5丁目	水
貫井北町全域 緑町4・5丁目 本町2丁目	木
緑町1・2・3丁目 桜町全域 梶野町全域 関野町全域	月
中央線南側	火
中町3・4丁目 本町1・6丁目 貫井南町3丁目	金
貫井南町1・2・4・5丁目 前原町全域	
東町全域 中町1・2丁目	

※ 祝日も回収を行っています。

電子申請

東京都および都内の区市町村が共同で運営する「東京共同電子申請・届出サービス」を利用した電子申請サービスにより申請していただけます。

QRコード

http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/navi/index.html

http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/

申し込み締め切り

回収日の前日正午まで

※ ただし、月曜日の回収地区は、その前の金曜日正午まで

堆肥などの資源としてリサイクルしています



夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告

学校の夏休み期間中、市内の小・中学校に設置している電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

今年度の実施校は10校で、猛暑の中、投入管理のボランティア活動にご協力いただいた方は107人、投入者延数は1,516人でした。その結果、地域の皆さんの着実な取り組みにより1か月間で約2.2tの燃やすごみを減量することができました。（下表）

今年度は、各実施校で参加者に対し、家庭での生ごみの水切り徹底の呼びかけなどを行いながら、燃やすごみの減量に取り組みました。

ご参加いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

食品リサイクル堆肥を無料配布

投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、食品リサイクル堆肥に加工され、市民の皆さんに無料配布しています。

配布は、毎週金曜日午後1時～2時（祝日を除く）に、リサイクル事業所裏（中町3-19-16）で行っています。

ぜひ、家庭菜園などでお試してください。



土曜日に生ごみ投入リサイクル事業を実施

市内の小・中学校では、毎週土曜日に、学校に設置している電動生ごみ処理機を利用した生ごみ投入リサイクル事業を、市民の自主的な取り組みとして実施しています。家庭で出る生ごみを投入することができますので、ぜひ、ご利用ください。

実施時間・場所

場所	時間	その他
第一小学校	毎週土曜日 午前9時～10時	食用廃油
第三小学校		—
前原小学校		—
緑小学校		食用廃油
南小学校		
第一中学校	毎週土曜日 午前10時～11時	食用廃油
第二中学校	毎週土曜日 午前9時～10時	

また、投入管理のボランティア活動にご協力いただける方を随時募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

その他

- 投入できる生ごみは、食品廃棄物に限ります。ただし、貝殻など硬い物は投入できません。
- 生ごみは、十分に水切りをしてから投入してください。天日干ししたものや風で乾燥したものなども投入できます。
- 左表の場所・時間でも食品リサイクル堆肥を無料配布しています。

問合せ先 ごみ対策課清掃係 ☎042-387-9835



平成27年度 廃棄物会計 燃やすごみ・資源物処理経費に総額約28億8,643万円

市民1人当たり 2万4,492円
1世帯当たり 4万9,845円

平成27年度にごみ・資源物の処理にかかった経費は、総額で約28億8,643万円でした。これは、本市の平成27年度一般会計決算の約7.5%、市税収入の約12.2%になります。平成27年度のごみ・資源物の総排出量は27,006tで、1kg当たり106.9円となり、市民1人当たりで見ると2万4,492円、1世帯（平均約2.0人）当たり4万9,845円になります。

歳入総額は約4億2,618万8千円

資源化処理にも多額の経費が使われます

平成27年度に資源化処理（資源物の収集、資源物・燃やさないごみ・プラスチックごみなどの資源化）にかかった経費は、約7億1,203万5千円（ごみ・資源物処理経費総額の約24.7%）でした。限りある資源を有効活用するため、資源物を分別することはもちろん大切です。しかし、その処理には多額の経費が使われます。そのことから、まずはごみになるものを元から減らす発生抑制に取り組むことが重要です。

まずは発生抑制に取り組んでください

日常生活の中で実践できる、代表的な発生抑制の取り組みを以下に紹介するので、最優先での取り組みをお願いします。

- 生ごみの水切りを徹底する
- マイボトル、マイバッグを持参する
- 余分なものは買わない
- 過剰包装やダイレクトメールは断る
- 食材は作りすぎない、使い切る

そして、発生抑制に取り組んだ後に、使えるものは何でも使うリユース（再使用）、分別の徹底により資源になるものを捨てずに再生利用するリサイクル（再生利用）へ取り組むことも大切です。引き続き、発生抑制を最優先としたごみの減量・資源化の推進へのご理解・ご協力をお願いします。

ごみ・資源物の処理に係る歳入は、約4億2,618万8千円でした。これは、ごみ・資源物処理経費総額の約14.8%に当たります。歳入のうち、家庭系ごみ処理手数料は約2億8,099万1千円、粗大ごみ処理手数料は約3,248万円でした。

環境基金について

環境基金は、ごみ処理施設の整備や新たなごみ減量施策、環境保全事業の充実などに充当するため設置しているものです。平成27年度は環境基金に4億円が積み立てられました。内訳は、家庭系ごみ処理手数料収入約2億8,099万1千円の約25%に当たる約7,024万8千円、一般財源から約3億2,975万2千円です。

1t当たりの処理経費

種別	処理経費
燃やすごみ	12万6,007円
燃やさないごみ	15万9,323円
粗大ごみ	10万7,926円
不燃系・布団	17万5,834円
プラスチックごみ	15万8,492円
有害ごみ	11万4,750円
古紙・布	3万1,931円
びん・スプレー缶	6万2,623円
空き缶・金属	17万3,789円
ペットボトル	25万6,555円
拠点回収	9万6,522円
剪定枝・乾燥生ごみ	11万2,412円
集団回収	1万4,988円



処理するのにどれくらいかかるのか？

- 燃やすごみ (1kg) → 126.0円
- 燃やさないごみ (1kg) → 159.3円
- プラスチックごみ (1kg) → 158.5円
- 古紙・布 (1kg) → 31.9円
- びん・スプレー缶 (100g当たり) → 6.3円
- 缶 (50g) → 8.7円
- 2ℓペットボトル (75g) → 18.8円

ごみ減量大作戦!!

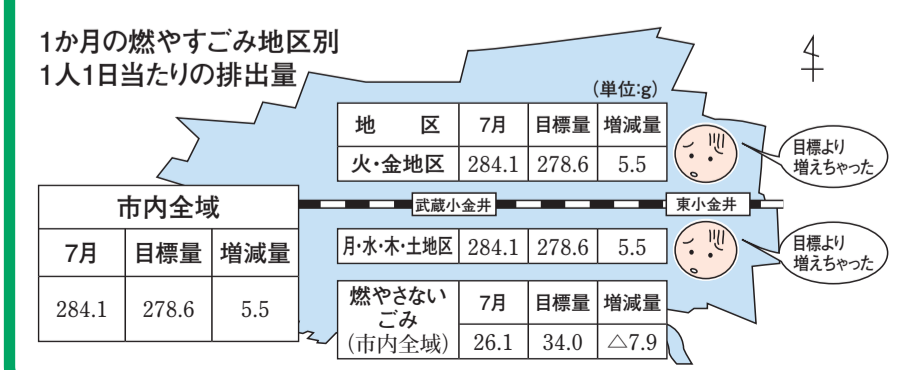
日ごろから、ごみの減量と資源化の推進にご協力いただきましてありがとうございます。

もうすぐ衣替えの季節です。衣類やシャツ、布団カバー、タオル等は資源物の「布」として、透明か半透明の袋に入れて出すことができます。また、下着や靴下（両足そろっているもの）も洗濯済みのものは、「布」として出せます。回収した「布」は、状態の良いものはリユースされ、そうでないものはリサイクルしています。

なお、雨の日は、濡れるとかびが生え資源化できなくなりますので、回収を行っていません。午前8時30分直前の段階で、その日の回収をどうか判断しています。雨が降りそうときや判断に迷う場合は、ごみ対策課にお問い合わせいただくか、次の回に出してください。引き続き、資源化の推進にご理解ご協力をお願いします。

【7月分のごみ排出量報告】

7月分の燃やすごみ1人1日当たり排出量は、284.1gとなり、目標値（278.6g）を5.5g上回りました。



小金井市の可燃ごみは多摩地域の多くの焼却施設で処理していただいています

市内から発生する可燃ごみは、平成19年3月末に老朽化に伴い本市の可燃ごみを焼却処理していた二枚橋衛生組合の全焼却炉の運転を停止したことから、平成19年4月より、その全量を多摩地域の各団体の焼却施設で処理していただいています。これまで長年に渡り、ご支援をいただいた多摩地域各団体の施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成28年度の可燃ごみ処理については、多摩川衛生組合（構成市：稲城市、狛江市、府中市、国立市）、国分寺市、昭島市および西多摩衛生組合（構成市：青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町）からご支援をいただいております。滞りなく処理することができています。施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様に重ねて感謝申し上げます。

可燃ごみの共同処理については、浅川清流環境組合（構成市：日野市、国分寺市、小金井市）にて、新可燃ごみ処理施設の平成32年度の本格稼働をめざして事業を進めていますが、新施設が稼働するまでの間、その処理を多摩地域の各団体をお願いしなければなりません。市民の皆さんには、ご支援をいただいている各施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、引き続き、循環型社会の形成に向けて、発生抑制を最優先とした3Rの推進へのご理解・ご協力をお願いします。

平成28年度の可燃ごみ処理の支援先

支援先	支援量
多摩川衛生組合	6,000 t
国分寺市	3,600 t
昭島市	2,000 t
西多摩衛生組合	2,000 t
合計	13,600 t

3Rはごみを減らすキーワード

身近のちょっとした工夫で無理をせずにごみを減らせます

買い物や食事など、生活をする中でごみは必ず発生し、ごみを処理するために、石油などの資源を消費しています。また、資源化できないごみを最終処分場に埋め立てられる量にも限りがあります。

大量生産や大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、限りある資源を大切に使い、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが重要です。そのためには、私たち一人ひとりがごみの減量・資源

化の推進に向けた取り組みを実践していくことが大切です。

ごみを減らすキーワードは「3R（スリーアール）」です。

ごみになるものを元から減らす「リデュース（Reduce）＝発生抑制」、使えるものは何度でも使う「リユース（Reuse）＝再使用」、資源になるものを捨てずに再生利用する「リサイクル（Recycle）＝再生利用」の頭文字の“3つのR”をとって作られた言葉です。

1 Reduce (リデュース) 発生抑制

ごみになるものを元から減らすこと

- ▷ 生ごみはギュッと絞って水切りを
- ※ 生ごみは大量の水分を含んでいます。水切り袋やトレイなどを使用し、ごみ出し前に水切りへのご協力をお願いします。
- ▷ 買い物はマイバッグを利用する
- ▷ 買いすぎない
- ▷ 過剰な包装は断る
- ▷ 使い捨てのものは使わない
- ▷ 必要のないものはもらわない



2 Reuse (リユース) 再使用

使えるものは何度でも使うこと

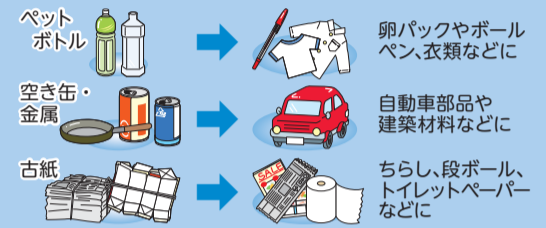
- ▷ リサイクルショップ、フリーマーケットを利用する
- ▷ 必要としている周りの人に使ってもらおう
- ▷ プリントやちらしの裏はメモ用紙に使う
- ▷ 古いタオルをぞうきんに作り直す
- ▷ 壊れたものは直して使う



3 Recycle (リサイクル) 再生利用

資源になるものを捨てずに再生利用すること

市で集めた資源物はこのようにリサイクルされます。



リユース リユース

リユース食器 貸し出ししてます

市では、お祭りやイベントなどで発生するごみ（使い捨て容器や割りばし）を減量するため、リユース食器（飲食用食器）の貸し出しを実施しています。

あれっ、ワケナイン こっちにおいでよー！

ギ！ いいのかギ？！

詳しくは小金井市役所ごみ対策課まで！

楽しそうだギー。 うらやましいギー。

小金井なかよし市民まつり



リユース食器ってなあに？

使い捨てじゃない 食器で食べると 一層おいしく感じるギー！

ごみを減らしながら みんなで楽しもうね！

入りそびれた...

外なのに、おうちの食器を使ってるギー？

リデュース リユース リサイクル

ごみ分別アプリ配信



ごみの分別方法や収集曜日などを確認できるスマートフォン向けごみ分別アプリ（無料）を配信しています。

※ 通信料は利用者の負担となります。

ダウンロードは [こちらから](#)



iOS版

Android版

リデュース リユース リサイクル

ごみ減量の達人にきく

ご家庭でのごみ減量の例をご紹介します

私は、高齢者二人世帯ですが、ごみ減量の工夫をしていくと、1か月間で使用する有料のごみ袋は、プラスチック袋10ℓが2枚、燃やすごみ袋10ℓが1枚弱のみとなります。わが家で実施しているごみ減量の主な方法は次のとおりですが、一つでもいいのでやれそうなことから試してみることをお勧めします。

- ▷ 生ごみは、庭に埋めて堆肥化します。
- ▷ 新聞、ざつがみ、雑誌、本、びん、アルミ缶、布等は子ども会の集団回収を利用

します。

- ▷ 食用廃油はボランティアの方々が土曜日に実施している学校での回収に持参します。
- ▷ ペットボトル、トレー、牛乳パック、卵のパック、時々購入するお弁当の容器に至っては、購入したお店の店頭回収に持参します。
- ▷ くつ、かばんおよびレシート等の難再生古紙は市の拠点回収に持参します。

(中町在住・女性)